

令和3年度

佐賀県防災気象講演会

～進む温暖化と激しさを増す気象、災害から身を守る備え～

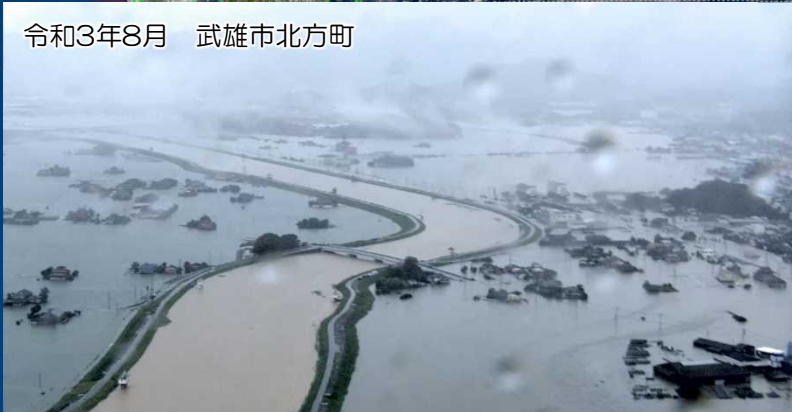
参加
無料

会場150名
オンライン400名

令和3年 **11月20日** (土)
14:30～17:00 (14:00開場)

会場：アバンセ 1階ホール
佐賀市天神三丁目2-11 (どん³の森)

令和3年8月 武雄市北方町



令和3年8月 神崎市



提供 佐賀県危機管理防災課

講演1 地球温暖化の「いま」と「これから」～佐賀の気候はどう変わる?～

講演2 災害と「自助・共助・公助」について



お申込み・お問い合わせ
佐賀地方气象台

TEL : 0952-32-7026 (平日 9:00-17:00)

申込期間 : 11月1日(月) 14時～ 18日(木) ×

<https://www.data.jma.go.jp/saga/kouen2021/>

会場
地図



※手話通訳が付きます。※会場への来場、またはオンライン (Zoom) にてご参加頂けます。※来場の際は新型コロナウイルス感染症予防にご協力ください。※応募多数で定員を超えた場合には、先着順とさせていただきます。

※気象状況により、やむを得ず中止することや、感染症の拡大状況によってはオンライン開催のみとさせていただきます。※開催方法などについては佐賀地方气象台の特設ホームページでお知らせします。



主催 佐賀県 / 佐賀地方气象台
後援 佐賀市 / 佐賀県地球温暖化防止活動推進センター / 社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会
佐賀県防災士会 / 日本赤十字社佐賀県支部 / 公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団
地球ウォッチャーズー気象友の会ー

令和3年度 佐賀県防災気象講演会 11/20(土)

開催趣旨

地球温暖化をはじめとする気候変動により気象が変化するなかで、今後起こりうる災害からの被害を最小限にとどめるためには、住民一人ひとりが災害リスクについて認識し、自助、共助の知識を蓄え、いざというときに実践できるよう備えておくことが大切です。

このため、佐賀県と佐賀地方気象台が共催で、自然災害の恐ろしさや災害時の備えについて県民を対象とした講演会を行うことにより、地域全体の気象防災力の向上を図るものです。

参加申込・お問い合わせ

佐賀地方気象台

TEL：0952-32-7026（平日 9:00-17:00）

特設ページ：

<https://www.data.jma.go.jp/saga/kouen2021/>

※開催方法などについてもこの特設ホームページでお知らせします。

申込期間

11月1日（月）14時～18日（木）※

講演の内容

～進む**温暖化**と激しさを増す**気象**、災害から身を守る**備え**～

講演1 地球温暖化の「いま」と「これから」～佐賀の気候はどう変わる？～



地球温暖化は気温の上昇だけでなく、大雨などの顕著な現象も引き起こす！？佐賀の気候に、いまだのような変化が現れているのか、これからどのような変化が起きるのか、気象庁の観測・将来予測データをもとにお話しします。

のつはら しょうじ

野津原 昭二（福岡管区気象台 地球温暖化情報官）

講演2 災害と「自助・共助・公助」について



意外と知られていない、「佐賀県の災害リスク（地震・津波）」について紹介するとともに、「いざという時「自助・共助」が大切」ということをお話しします。

おおつか もとゆき

大塚 元幸（佐賀県危機管理防災課 国民保護・防災対策監）

司会進行 フリーアナウンサー

はやし あみ

林 亜美 さん



2007年11月に長崎文化放送にアナウンサー・記者として入社。
2011年11月から福岡を中心にRKB毎日放送でフリーアナウンサーとして活動。
現在は嬉野市に在住。今年8月の大雨では冠水被害の怖さを体験。

※新型コロナウイルス感染症対策について

- ・本講演会は会場の広さに対する参加者制限、受付での検温・手指消毒、来場者参加者全員の連絡先の登録を実施するなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催します。
- ・発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。当日は検温にご協力ください。
- ・会場内で感染が疑われるような参加者が出た場合、募集時に提供いただいた電話番号等を行政機関・保健所の指導のもとに提供する必要がありますのであらかじめご了承ください。

このチラシは印刷用の紙にリサイクルできます。